

無試薬ポーラロ電極法

# 残留塩素モニター

浴槽水

上水設備

遊泳  
プール

簡易水道等

オーバーフロー型

RC-100A



インライン型

RC-100B



小流量オーバーフロー型

RC-100C

# RC-100 シリーズ



■ 浴槽水、遊泳プール等用

# オーバーフロー測定 RC-100A

0.00~2.00mg/l



## 無試薬型 3電極法ポーラロ式残留塩素計

検水中の干渉物質や電導度の影響を受けにくく広範囲の検水に対応できる、無試薬型、3電極法ポーラログラフ式センサーです。

## 2通りのモードが搭載

標準では遊離残留塩素測定モード(Aモード)ですが、以下の様な場合は連続電解洗浄が付加された測定モード(Bモード)での測定が可能です。

- 1 残留塩素濃度の変化に比較して、残留塩素計の指示値の動きが鈍い場合
- 2 短時間(数時間や1日程度)のうちに感度が低下する場合
- 3 残留塩素が無いにもかかわらず残留塩素計の指示が上がっている場合

### 注意 日モードが使用できない検水

- 海水や塩化物系等の塩化物イオンが多量(200mg/l以上)に含有した検水
- アンモニア等の結合塩素を生成する物質が多量に含有した検水

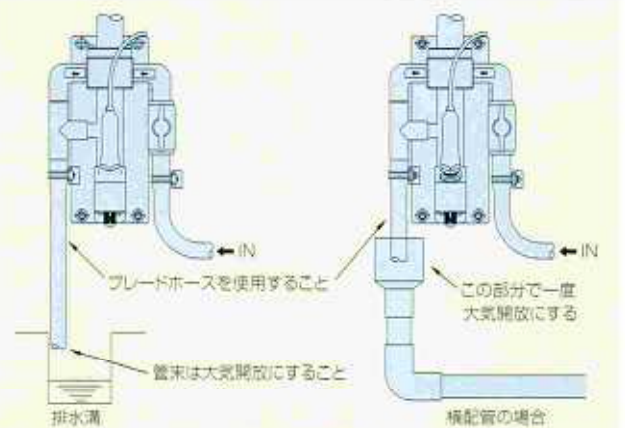
## 機械的駆動部のない一定流量フローセル

一定ヘッドのフローセルで一定の流量がセンサーに与えられ、ピース洗浄され、安定した測定ができます。

## オーバーフロー型フローセルとは

標準測定はオーバーフロー型フローセル方式です。

即ち、検水の水位をオーバーフロー管迄上げ、一定のヘッド(水頭)で測定槽に流れ込む検水の流量=流速が一定になるシステムで、インライン型より流量補償が簡単で検出器の流量特性がありません。又、ドレインは大気開放にする必要があり、いわゆる捨て水が毎分約1.5ℓ程発生しますが可能であれば開放系水槽等へ戻すこともできます。



配管参考図



ピース噴流洗浄機能付オーバーフロー型フローセル



■ 浴槽水、遊泳プール等用

# インライン測定 RC-100B

0.00~2.00mg/l



## 無試薬型 3電極法ポーラロ式残留塩素計

検水中の干渉物質や電導度の影響を受けにくく広範囲の検水に対応できる、無試薬型、3電極法ポーラログラフ式センサーです。

## 2通りのモードが搭載

標準では遊離残留塩素測定モード(Aモード)ですが、以下の様な場合は連続電解洗浄が付加された測定モード(Bモード)での測定が可能です。

- 1 残留塩素濃度の変化に比較して、残留塩素計の指示値の動きが鈍い場合
- 2 短時間(数時間や1日程度)のうちに感度が低下する場合
- 3 残留塩素が無いにもかかわらず残留塩素計の指示が上がっている場合

### 注意 Bモードが使用できない検水

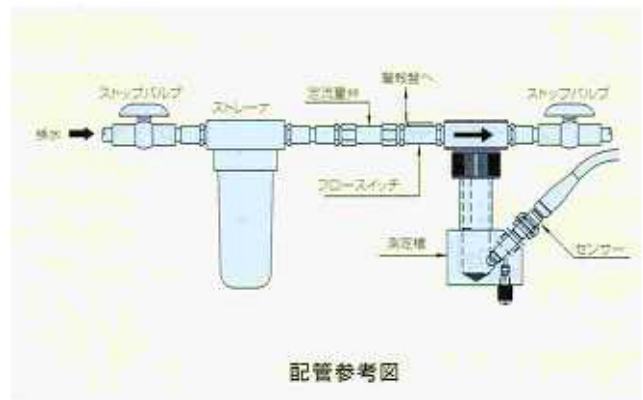
- 海水や塩化物泉等の塩化物イオンが多量(200mg/l以上)に含有した検水
- アンモニア等の結合塩素を生成する物質が多量に含有した検水

## 捨て水の無いインライン測定フローセル

インライン測定の為、捨て水が無く経済的測定システムです。SS除去フィルターやインラインシステムの付帯設備は別途ご準備ください。

## インライン型フローセルとは

循環ろ過器の配管からバイパス配管して、測定後の水も配管内に戻してしまう為捨て水がなく経済的ではありますが、設備工事での過配管をいじる必要があり、また、目詰りを防止する為に測定槽の前にSS除去フィルターの設置と規定流量になるように定流量弁等で流量制御をする必要があります。



ビーズ噴流洗浄機能付インライン型フローセル



## ■ 水道水中の遊離残留塩素測定用

# 小流量 オーバーフロー測定

# RC-100C

0.00~3.00mg/l



### 概要

本器は浄水、配水、給水専用の遊離残留塩素計です。特徴として、流量補償が簡単なオーバーフロー型フローセルでありながら、捨て水を小流量に抑えた保守的にも経済的にも優れた測定システムとなっております。

### 無試薬型 3電極法ポーラロ式残留塩素計

検水中の干渉物質や電導度の影響を受けにくく広範囲の検水に対応できる、無試薬型、3電極法ポーラログラフ式センサーです。

### 2つの電極洗浄機構によりセンサー感度低下防止

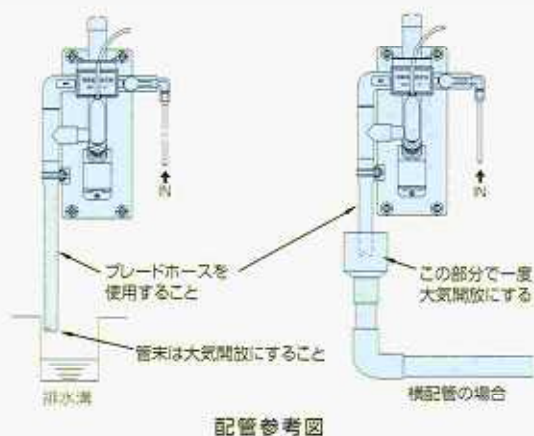
機械的駆動部の無いビーズ洗浄で電極表面を連続研磨洗浄し、更に電気化学洗浄により電極表面の汚れを防止することにより保守が簡単になりました。

### サンプル水の必要流量を大幅に削減

サンプル水供給量1ℓ/min.以下を実現し、350mℓ/min.~850mℓ/min.の必要流量である為、少量の捨て水にて運用可能となりました。

### オーバーフロー型フローセルとは

標準測定はオーバーフロー型フローセル方式です。即ち、検水の水位をオーバーフロー管迄上げ、一定のヘッド(水頭)で測定槽に流れ込む検水の流量=流速が一定になるシステムで、インライン型より流量補償が簡単で検出器の流量特性がありません。又、ドレインは大気開放にする必要があり、いわゆる捨て水が発生しますが可能であれば開放系水槽等へ戻すこともできます。



ビーズ噴流洗浄機能付小流量オーバーフロー型フローセル

## 仕様

	〈オーバーフロー型〉	〈インライン型〉	〈オーバーフロー小流量型〉
型 式	<b>RC-100A</b>	<b>RC-100B</b>	<b>RC-100C</b>
測定成分	残留塩素成分 Aモード:遊離残留塩素 Bモード:全残留塩素		水道水(浄水・配水・給水)中の遊離残留塩素
測定原理	ポーラログラフ法(電気化学測定法)		
測定方式	ビーズ洗浄型微小固体3電極方式		
測定範囲	0.00~2.00mg/ℓ(標準)		0.00~3.00mg/ℓ(標準)
表 示	デジタル3桁LCD表示 最小分解能:0.01mg/ℓ		
再現性	フルスケールの±5%+1ディジット以内(流量、pH、温度、導電率一定)		繰り返し性:±2%(pH、温度、導電率一定) 直線性:±5%
検水pH範囲	Aモード:pH 5.8~6.0 Bモード:pH 5.8~8.6 (注意)急激なpH変動や0.5pH以上の変動が無きこと		pH 5.8~8.6(変動幅1pH以内)
導電率範囲	10mS/m以上(但し塩化物イオン200mg/ℓ以下で硫酸や塩化物系は測定不可)		5~100mS/m(変動幅10mS/m以内)
検水温度	0~45℃(凍結無きこと)		0~40℃(凍結無きこと)
応答時間	90%応答 1分以内		
温度補償	サーミスターによる自動温度補償		
伝送出力	DC4~20mA 絶縁型(最大負荷抵抗550Ω)		
接点出力	1.上・下限 各1a 2.制御出力 1a(制御幅設定スライドスイッチによる制御幅選択可能)		
接点容量	AC250V 1A MAX.(抵抗負荷)		
電極電解洗浄	次のいずれかの操作により電解洗浄シーケンス起動 1) CLEAN.端子(洗浄トリガ端子)短絡 2) CLEAN.キー入力 3) POWER ON(パワーオンクリーニング) 4) 24時間タイマー		
電 源	AC85~250V 50/60Hz		
消費電力	約5VA		
使用温度	-10~45℃		
設置方法	壁面又は50Aポール取付		

### ■サンプリング部

型 式	<b>FC-30A</b>	<b>FC-40</b>	<b>FC-35</b>
構 造	オーバーフロー型フローセル	インライン型フローセル	オーバーフロー型フローセル
検水流量	1.5~3ℓ/min.	1.3ℓ/min. ±20%以内で使用すること	0.35~0.7ℓ/min.
検水入口圧力	最大0.2MPa(検水入口) 耐圧:0.5MPa	耐圧:0.5MPa 圧力損失3.5KPa(約360mmHg)以下	最大0.2MPa以下で供給 耐圧:0.5MPa
検水温度	0~45℃(凍結無きこと)		0~40℃(凍結無きこと)
接液部材質	PVC、PA、アルミナ、シリコンゴム		PVC、PA、ガラス、シリコンゴム
検水入口	外径18mmφホースニップル	Rc1/2(ネジ締めトルク 2N・m以下)	Rc1/4又はφ6×φ4PEチューブ接続
検水出口	外径18mmφホースニップル (大気開放、背圧をかけないこと)	Rc1/2(ネジ締めトルク 2N・m以下)	外径15mmφホース継手 φ22×φ15軟質編入りチューブ接続 (大気開放、背圧をかけないこと)

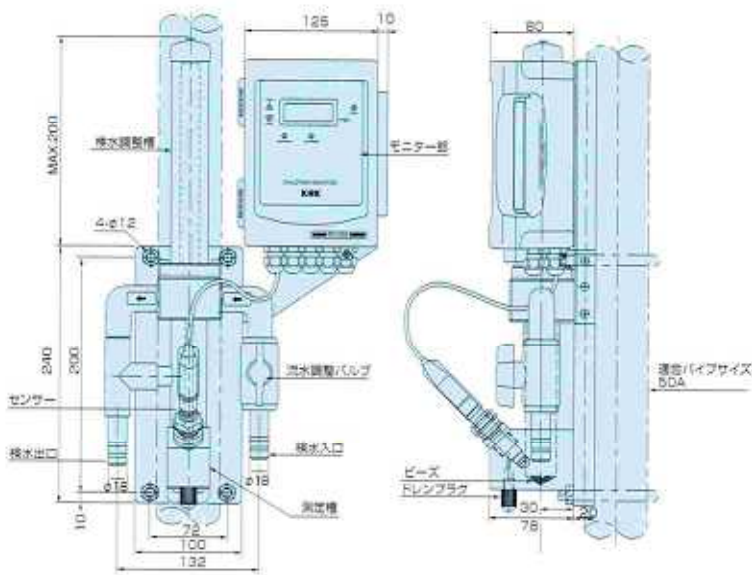
### ■センサー部

型 式	RE-22B		
検水温度範囲	0~45℃(凍結無きこと)		0~40℃(凍結無きこと)
温度補償	サーミスターによる自動温度補償		
設置方法	FC-30A測定部に取付け	FC-40測定部に取付け	FC-35測定部に取付け
電極洗浄方式	Aモード:ビーズによる機械研磨洗浄 Bモード:ビーズによる機械研磨洗浄及び連続電解洗浄		ビーズによる機械研磨洗浄及び電気化学洗浄の併用方式
ケーブル接続方式	コネクタによる脱着方式 CT4S-005N(0.5m)		

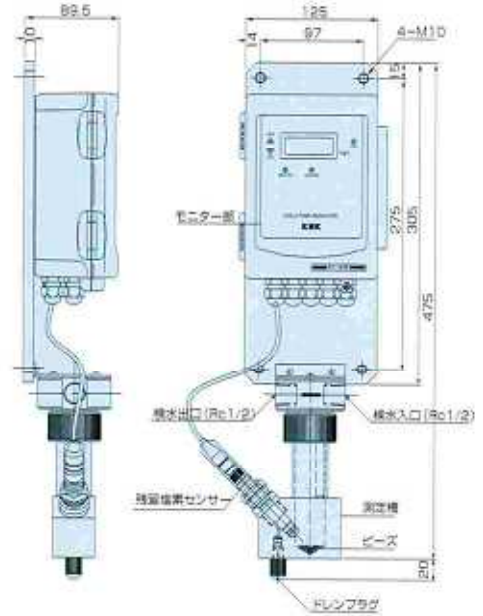
本記載事項は改良のために予告なく変更する場合がありますので予めご了承下さい。



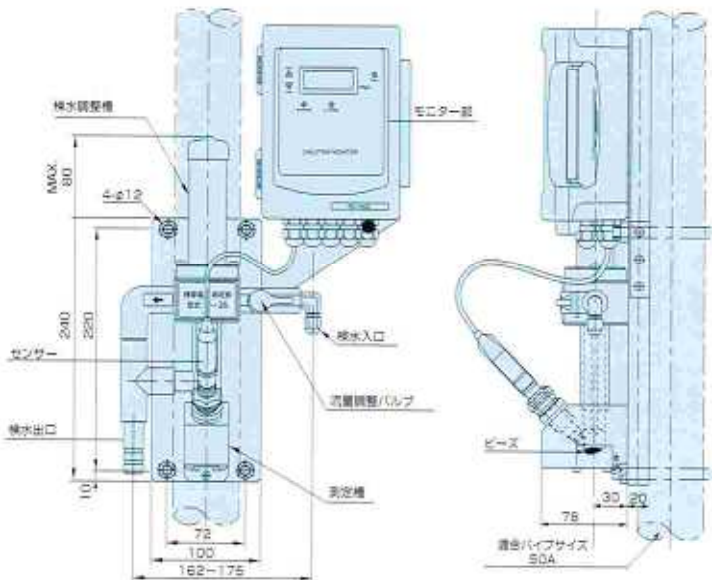
# 外形寸法図



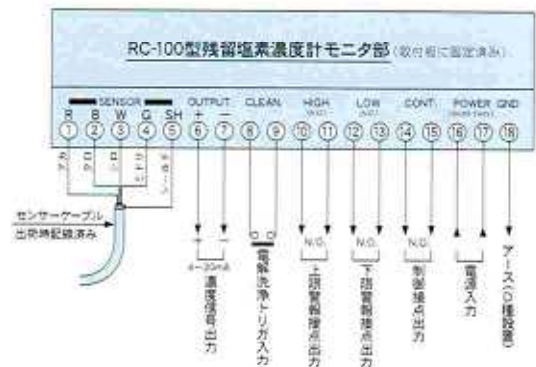
■オーバーフロー測定 RC-100A



■インライン測定 RC-100B



■小流量オーバーフロー測定 RC-100C



■端子結線図

KRK

## 笠原理化工業株式会社

本社 埼玉県久喜市吉羽1丁目10番地10 〒346-0014  
TEL.0480-23-1781(代) FAX.0480-23-2749  
URL <http://www.krkJpn.co.jp>

KASAHARA CHEMICAL INSTRUMENTS CORP.  
1-10-10 Yoshiba, Kuki-City, Saitama, Japan 〒346-0014

代理店